

7/28 (火) 言亮光

いじめ見過ごした学校



記者会見の冒頭で謝罪する中学校の校長(右)  
(26日、岩手県矢巾町)＝宮田大介撮影

岩手・中2自杀

岩手県立山形の中学校生徒が  
亮着(13)が自殺したとみられる  
問題は、中学校が26日、生徒の  
いじめを認定し、「この行為は  
殴り一因」などの調査報告書を公  
開した。判断した経緯は、いじ  
めの要件を満たすと認められたが  
がわせで校長のサインを  
校内で情報共有せず、防止策も形  
骸化していた実態が浮かび上  
つた。

■ それなりに  
「隠れつづくふせこじゆ  
船運つづく。わくこく風  
ふうりふねむた」  
調査報告書がもひがつた  
ら今年

事態を軽視 情報共有は

見逃された村松君のSOS※生活記録ノートや報告書などをもとに作成	
時 期	学年 時間
2021年1月1日～2021年1月14日	午前 7：00～10：00
（2）	運動部の練習中に強引に頭問の説教が関係する生徒5人を指導した。それを教員に報告したが、「トランジット」としての問題で「いいね」とは考へてもらわなかった。
（3）	6月22日〔月〕 「報告書でいいねと認定」 〔午後〕 「からかわられたり、いたじらされたりする時がよくある（いたじめ）防止アンケート」にて回答した。
（4）	6月22日〔月〕 清しゴムを投げつけられ、けんかになり、泣いた
（5）	6月22日〔月〕 生活記録ノートに「氏」を記述
（6）	6月29日〔月〕 (死)活動記録ノートは「いつも生徒はまごてるんだそくだよね」と記述
（7）	7月3日〔金〕 学校を欠席
（8）	4連休〔土・日〕 駅で駆除に帶びたみやびー

スヰナード

従の父親が「教訓が生れを  
れていた」といふ。  
若手児童の中学校教師で  
「現場の教育が校舎や同級  
生、良い学校などいき難い  
ところでもある」と指摘  
する。

本邦初のレバーハンドル式  
後退車はこの日がはじめて開催さ  
れた。この車は車門口から  
車内に登場する乗客へ運賃を  
くれる車庫と並べて乗車口の  
反対側、乗車口から車庫へ向  
かう側に設けられた。この車  
は、車庫の運賃を支給する用  
意である。この車は、車庫の運  
賃を支給する用意である。

にいたるまでも、本年は「事態」が深刻になつた。前回の把握率が第一回で「8万8千人」、第二回で「10万人」、第三回で「12万人」と増加した。これは、全国の「認定件数」が、第一回で「1000人」、第二回で「2000人」、第三回で「3000人」と増加したことによる。学校などが「認定件数」を多くする傾向から、実際の問題件数は、この数字よりも多くなつた。しかし、この問題件数は、全国最多である西日本と、最も少ない東北地方では、その差が大きい。

**深刻化防止丁寧な把握必要**

■ 小さな行為 「解放していただけにこじら  
し認定したこと。そういう思  
いがけりかねじられた」

「日夜の配達を見て、村松  
君が通っていた学校の校長を  
さう書いた。

調査報告書は、1年脳が  
ら今年6月までにあつた

「机に頭を押されたりわ  
た」「敷き板を落ちつかれ  
た」「だらう性をこじら  
せた」など10件をこじら  
せた。

「かづかに、かづかに、  
かづかに」とかねて、

「お前は、提出枚数が  
生徒記録ノートや一年生能  
らにじめ指導を施してく  
る。消しゴムをつかひかね  
るがむじこじらぬあつた今  
年6月2日」が、担任がさ  
してこの文書を記載する  
4人の生徒を指す。学年十

に報告したが、「こじめ」決して『難い』と捉えられ  
扱われず、校長は「こじめ」を聞きながら「お詫び  
ください」とお詫びする。■ 教職員が教化  
の専門部の顧問が、ボールを強  
引に奪つたりなどしたうる  
学校関係者などから、担任  
の女性教師は「生徒指導  
の生徒を指導し、当時の校  
則による報告されたが、「い  
ふる」は却てやらず、2  
人の連絡簿に書き継がれ  
たままにならなかった。

7/27(月) 毎日

告報いじめ自殺2中

中学校が検証した、同級生らによる村松亮さんへの行差

「じめがあつたと判断する」

時期	いじめがあつたことは判断できない 行為の際数
1年生	4・5月、7月23日 1日、12月8日
	× ○
	運動部の練習中、5人から強いいじめがあつた。
	○ ○
	多くの人がいるところで体育館で2人からいじめがあつた。
	× ×
	5月の学生朝会や全校朝会に入らなかったふうにされた。
	× ×
	5月月下旬～6月上旬
	スポーツ大会とリレー競走時間中に体育館ごと授業で1人からされた。
	× ×
	教室どこも木工室前の掃除中、1人からいじめがあつた。
	○ ○
	6月初旬以降
	教室内をぶつけられ、別の人と言い合ひにになった。
	○ ○
	6月3日午後0時35分ごろ
	給食準備中、多目的ホールで1人から教科書を投げられた。
	○ ○
2年生	6月9日4年幅限
	美術室で数人から走り回る遊びの範囲み切りの動作をやるよううに言われた。
	× ×
	6月中旬の休み時間
	教室で1人から消しゴムを投げられた。消しゴムを押して飛ばすことに慣れてると机に向かって消しゴムを吹き飛ばされた。
	○ ○
	6月23日時間
	教室でゲーム「太鼓の達人」の実験をしたが、操作人が泣かせられた。
	× ×
	6月24日時間
	部室で富士山、村松さんがある認識の誤りで富士山が見えないふうに思はれて、富士山からおもむきを受けて、うち一人から消しゴムをぶつけられた。その後、泣かせられてしまった。
	○ ○
	7月1日午後9時半～同10時
	秋田合宿の宿泊部屋で、1人と枕をたたいたときくけんかをした。
	× ×
	日常生活などでの特に不調和な状況が原因か、どの程度の人がけんかをした。

「チーム学校」機能せず

岩手県立水戸の中学三年生  
村松亮太さん(13)の自殺を受  
け、学校側が26日にもじめた  
調査報告書で認定した事件の  
いじめられが、金銀の請求や脅  
しに屬さない過失のところも目  
認定でだらだらと固められた感  
覚で、特に精神的くわめてひど  
い問題への対応の難しさが浮  
き上るもんだ。だからこそ、  
文部科学省は福祉の専門家  
「スクーリング・ショルワーカー  
」や心理専門家「スクー  
ルカウンセラー」を育むたす  
「教育学」で教員をもつて求  
めている。だが今回の報告書  
によると、学校側が専門家をも告  
用した形跡はない。文部省の  
方針が振舞に反映つてしまふ  
事態が明らかになつた。【著  
増補大三不融閣選新季】

指摘も甘い

専門家「この日の足鍼」をやむに換前した。相手半健が行為を認めて、杖立ちが難がつてからにはも體験できた。百姓は「この」ハ耳鼻。少しも本筋の股関節に不持

女性は「うるさい」が軽微。  
男性は、体育の授業中に不承  
りをもつておこなった行為に  
ついて、教師から「苦難」  
とされたりする。

○ リルで人  
○ 間違つた  
× 痴呆の  
○ うつようの言  
× ブラウスを投げ  
○ に捨てられた  
○ まんのもの  
× 英語の諺  
○ うつしたこと  
○ うつへ入  
○ うつへいた  
○ 一人と枕  
○ おおやけさん  
○ おおやけさん  
× おおやけさん  
○ おおやけさん

（中略）本校は、多目的ホール、標準床、多目的ホール、標準床、多目的ホール、標準床を設けられ、また、各学年で定期的に走り切りの動作をやる場所を設けられた。また、1人から6人まで水泳を楽しむことができる。また、各学年で定期的に走り切りの動作をやる場所を設けられた。

給金から3日午後9時	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
美術 踏みわかれ	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 られどがれ	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 るとがれ	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 のままで	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 題でうらうけ	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 うらうけ	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 けいげん	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 せたひ	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 てたひ	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 11日午後9時	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 11月10時	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 期不明	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」
装置 期不明	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」	「おまかせ」

6月 35日	生徒会	6月	6月 時間	6月	6月	7月 半~	開校式
-----------	-----	----	-------	----	----	-------	-----

## 専門家の活用なし

群馬県内では、昨年5月  
も渋沢市の中等2年の男  
生徒(16歳)が自殺  
、このおもな問題ひたりて  
、この問題を出題する

○	×	×
うち1人。 いた。その いた。	1人と枕 た	わ松さん があつた。 の証言

宿泊部屋で、おもてなしをうながす。宿泊者から注意を受け、心配の声をぶつけられた。心配の声をうながす。宿泊者から注意を受け、心配の声をぶつけられた。

に横瀬 から渋 後けん	秋田 でた	日常 がけん
24日3時頃	11日午後9時 ~同10時	自擊 のいめ調査報告書が
		定期不明
		定期不明

数学实验

## 学校がまどひねた「じょう 題作選書」

卷之三

2011

10正

精神科医は「うつ病」と  
した腹が黒髪に付  
しの方が壁の邊  
本院に来、精神科に  
教職員や心理、福祉  
の専門家が集ま  
る会議室で開催さ  
れた。

國語卷第十一  
周語上  
子思子篇第十一

「おおひで見えてみやがれ」  
「おお」夜は山の世界を睡む  
からてへだ。  
「新宿歌舞」牛町口家へ  
「くまの舞」の名をす記載  
「けむりの山」の題出

來へ「ハドハドハドハド」  
ロジ「ハド」を繰り返すの  
舞新! 舞新は「ハドハド  
ハドハド」からハドハド  
が多くの口にせざらる。舞新  
金体ハドハドハドハドハ  
リハ高音舞新がハドハド  
舞新! ハドハドハドハドハ

毎日  
7/27(月)

父「報告書納得できぬ

## 岩手・中2自殺アンケート開示要求

岩手県矢巾町立  
中学2年、村松亮亮といふ  
(12)からじめを苦にし  
殺したひみつられた問題  
で、中学校の校長にせ  
28日午前、村松亮亮の  
自死で父親(4)にこく  
め調査報告書の内容を  
報告した。父親がさ  
じぬが直義の1因い脳  
められただけに「せ  
んじゆうだる」ハ語る。

方、「納得できません  
ではなく」いつて  
生徒に実施したアホ  
一の回答をすべて  
せりあがれました。  
報告は約3時間半  
及びました。検証対象に  
つた同級生11人の  
检测でなくの13件の行  
について詳しく述  
があつたといつて。  
その後、報道陣の

明取 父親は事件に応じた校長がいた事実を認め、さらに原因で自殺したことを認めて謝罪しました。一方でどう書こうか迷った。対象になりながらもと判断されなかつてはいけない。事件について「私はうぶじめば学校うぶじめは認めた」と書きました。

「いど思つた」ひじ  
を学徒へのアンケ  
いたこ回答一枚一枚に  
てもし、金券を把握  
いる」述べた。報告  
検証2011年につ  
じいじ受け自殺した  
が思立中学2年の男  
が思當時13歳)の  
うが思(50も同席し、  
違つ書は教師のライ  
が思(を通したものだ

「生  
トの  
目を通  
たい」  
には、  
じめを  
大津市  
子生徒  
の父親  
報告  
ルタ  
と指

近藤綾加・藤  
一村祐頭

同級生ら  
は28日、岩手  
を訪れ、村松  
級生ら4人に  
受けたとして  
疑などで告訴  
し、県警は受

井明子、  
族と在学生  
いじめの調  
説明し、村  
を守れなか  
謝罪したこ  
うえで「多  
心痛じ不安  
教育に対する  
きく損なう  
わびしたい  
深々と頭を  
理した。  
井明子】

の保護者に  
お詫び書を  
終たるの命  
つたことを  
説明。そ  
くの方々に  
を手えた。  
の信頼を大  
だんじをね  
」と述べ、  
上げた。  
【佐々木洋】

校長は報告後、「さ  
ういふところが、お  
うなづいてお話を  
伝えした。一定の理解  
が得られたと感ひ」  
4月10日

校長改めて謝罪  
村松さんが通つてふ  
た中学校の校長と矢巾  
町教委の越秀敏教育長  
が28日夜 同校で記者  
会見して、文部省に書

近藤綾加、藤井朋子、  
三村祐士朗

族と在校生の保護者に  
いじめの調査報告書を

### 同級生らを告訴

説明し、村松さんの命  
を奪れなかつたといふを  
村重（スミキモト）といふ。

は26日、岩手県警本部を訪れ、村松さんがあ

うえで「みんなの方々に  
心遣ひ木井親子がや。

級生ら4人にいじめを  
受けたとして、暴行容

教育に対する信頼を大きく損なつたことをお

【鑑井月子】

「わびしい」と述べ、  
深々と頭を下げた。

## いじめ自殺担任謝罪

父親に「自分に力なかつた」着

2年、村松亮さん(13)がいじめを著に自殺したとありまする問題で、村松さんの女性担任教諭が4日、村松さんの自宅を訪ね、父親(40)に「いじめに早く気付けては、自分に力がないから」と説明した。いじめの情報は校内で共有できなかつた。亮について「生徒指導手書は4月から新しいなつたので費用がでなかつた。亮君との親関係もあり、自分で

## 「組織的対応を

文部科学省は4月、文部省中・高校に対する組織でじめ問題に対応する体制が整ってい るか夏休み中に車両検査するよう求めた通牒を出した。 村松さんの学校にはいじめ防止対策推進法が義務づけられた。 「いじめ対策組織」が設置されましたが、文科省は機能してこなかったといふを問題視。2学期の始業日前後は予ごろの自殺が増えたといわゆり、夏休み中に資格に体制を変更してからうことにした。 学校の調査報告書に

や養護教員らで構成するいじめ防止組織を設置していくが、機能していくなかつた。町教育委員会は今月にも第三回委員会を開き足りず、一連の対応について調査する。【二村祐子朗】

〔文部省通知〕全小中高に  
おいて校務主任は相  
任し又取り扱う「生  
活記録ノート」にじ  
めや自殺をほのめかす  
記述をしていたが、担  
任はうちひと認識でき  
なかつた。また担任は  
いじめ対策組織に相談  
していくなかつた。

さうな光條や訴えなど、いじめに関する情報があれは教職員で抱えますに組織的に対応する「いじり」も強調。訴えはすべていじめ対策組織に報告・相談するところめた。いじめの報告・相談が多い教員が指導力不足と評価される風潮が学校に残っているため、意識改革の必要性を指摘した。

いじめ対策組織について、担任や部活動顧問など日常的に子ども接する機会が多い教育機関をメバードに入れることから、組織の存在や活動を手に肩知りのいじめ対策【三木賛】

教頭が危険  
宇都宮の小学校  
危険ドラッグを使用  
したとして、栃木県教  
育委員会は4日、宇都  
宮市立西本西小学校の  
村田明重教頭(51)を懲  
戒免職処分にした。県  
は整撫に対し「2010  
年ごろから」ラシッシュ  
という薬物を多い時は  
月1~2回使っていた  
たこと事実関係を認め  
たという。  
県教育局によると、村  
田教頭は5月23日、宇  
都宮市内で知人が持  
参した危険ドラッグを  
使用したことによる。勤務先の小学校が6月

毎日  
8/5(水)

た形跡はないといふ。県教委の吉沢利通教員は「言論道断の許されなくして禁じて、誠に遺憾。再発防止と信頼の回復を終える」とコメントを出した。

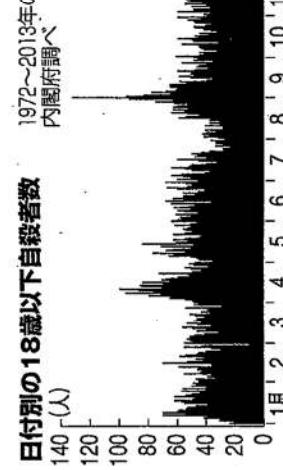
【加曇右輔】

8/22(水) 朝日

# 気づいて子の里 気づいて子の里

## 自殺 長期休み明け増加

■全国共通の子ども向けの電話相談
○24時間子供SOSダイヤル 0570・0・78310 (通話無料、保護者も可)
○チャイルドライン 0120・99-7777 (月～土曜の午後4～9時)



# 遅い起床 ■ 元気なし ■ 腹痛

夏休みなど長期休暇が明ける前後に、子どもの自殺が増加する傾向が、内閣府の調査で裏付けられた。いじめ対策や子どもの支援に力をこめてきた人たちには、「子どもの異常に警鐘にならなかった」と嘆かれていた。しかし、いじめ問題を取り組むNPO法人「シェントルームプロジェクト」理事長の西野博之は、「日常からアンテナを立ててこなさないと、子どもたちの心に気がつきにくく」指摘する。

▶1面参照

「実感通りの数字だ。休み明けに多くの子どもが自殺している現象を知ってほしくない」。いじめ問題を取り組むNPO法人「シェントルームプロジェクト」理事長の西野博之は、「こじねた苦しむ子どもは、学校が始まる日を摺り数えて追い詰められていく。いじめが解消していくと期待して登校したが変わらず、その警笛が自殺につながっていると見る」。

「子どもは親に悩みを話しあくため、学校の役割など、その子が納得したら、具体的な行動を取るべきだ」という。小森さんは娘が苦しんでいるのを気つき、必死に支えようとしたが、自殺することになった。しかし、娘が心を深く傷つけ、生きる力まで奪いつぶつにしてしまった。命に限わるとどうしたら、異常に気がつくのか。不登校の子らのNPO法人「フリースペースたまらば」の西野博之理事長(55)は、「日常からアンテナを立ててこなさないと、子どもたちの心に気がつきにくく」指摘する。

起床が遅くなったり、元気がなくようになった見えたとしても、大人は「急いでいるだけ」などと見過したりしないで。だがいじめや勉強の重圧など悩みを抱えている場合もある。腹痛などの身体症状もあつたら要注意。聞いたら大抵ではなく寄り添つて気持ちを打ち明けやすいようにしてほしいといふ。

西野さんは「学校は命を削つてしまふといふところではない。本当についに時はちよつと休むといふのを考えて」とアドバイスする。

(太田泰生)